大阪・関西万博
「TEAM EXPO 2025」

共創チャレンジ　紹介

事業構想大学院大学
THE GRADUATE SCHOOL OF PROJECT DESIGN

宇宙ビジネス構想チーム

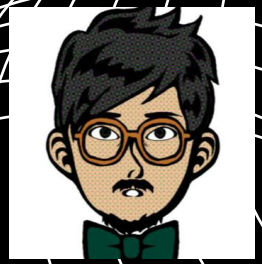
チームメンバー紹介（9名:50音順）

青木 明子
★東京9期

伊藤 淳
★大阪8期

井部　修
★東京1期

大武 みなみ
★東京2期



宿谷 大志
★東京10期

獅山 尚史
★大阪9期

久保 稔
★大阪10期

名取 響海乃助
★写真家

松原 東吾
★大阪8期

OMOIKANE

●OMOIKANE 1.0 構想概要/　●2022年11月08日 LIVE そのまま/

ACTIONS FOR EXPO 2025 IN OSAKA

OMOINOKANE PROJECT 1.0概要

OMOINOKANE PROJECT
学宙ビジネス構想キックオフ映像

2025年9月8日に向けて

●2022年6月より
毎週ミーティング開催

TEAM EXPO 2025

ライブ・ストリーミング
「トータル・シンクロナス・エクリプス」 フロム・ムーン・トゥ・アワ・ワールド

Project
OMOIKANE

“ **O**peration of the **M**ankind **O**verlook” at **I**nternational exposition 2025, it will be **K**nowledge of Amazing **A**stronomical phenomenon from **N**ew perspective of **E**clipse.

「OMOIKANE」とは

日本神話に登場する神。**八意思兼神（やごころおもいかねのかみ）**のことである。

「八」は“多い”を、「意」は“思慮”と解し、「八意」は思兼神への修飾語、「思」は“思慮”、「兼ね」と解し、名義は「多くの思慮を兼ね備えていること」を表す日本神話きっての**知恵と学問の神様**である。

最も有名な話では、岩戸隠れの際に、天の安原に集まった八百万の神に**天照大御神を岩戸の外に出すための知恵を授けた**こととされている。

OMOIKANEとは太陽神たる天照大御神が岩戸に隠れられたとき（日食）、再び世界に光をもどす知恵（企画）を立案した神からとっている。

その企画は盛大な祭り（イベント：**万博**）であり、様々な神器（新技術・製品＝**産業**）を製作するとともに、天細女命(あめのうずめのみこと）のダンス、天手力男(あめのたじからを）の力技など神楽（**芸能**）の始まりとなった。

万博と宇宙産業を盛り上げるには最適と考え名付けた。

Project OMOIKANE　1.0

2021～2025

QUESTION　1

2025年までに日本を含む世界各国で
月面探査計画が次々と実行される見込み
それに関する技術成果を万博に反映させたい

それでは何を発信するのか？

2025年9月8日（月）大安吉日

日本列島全域で皆既月食が観測できる

（午前2時半から午前4時）

万博開催期間　2025年4月13日～10月13日

万博後半の一大天体イベント

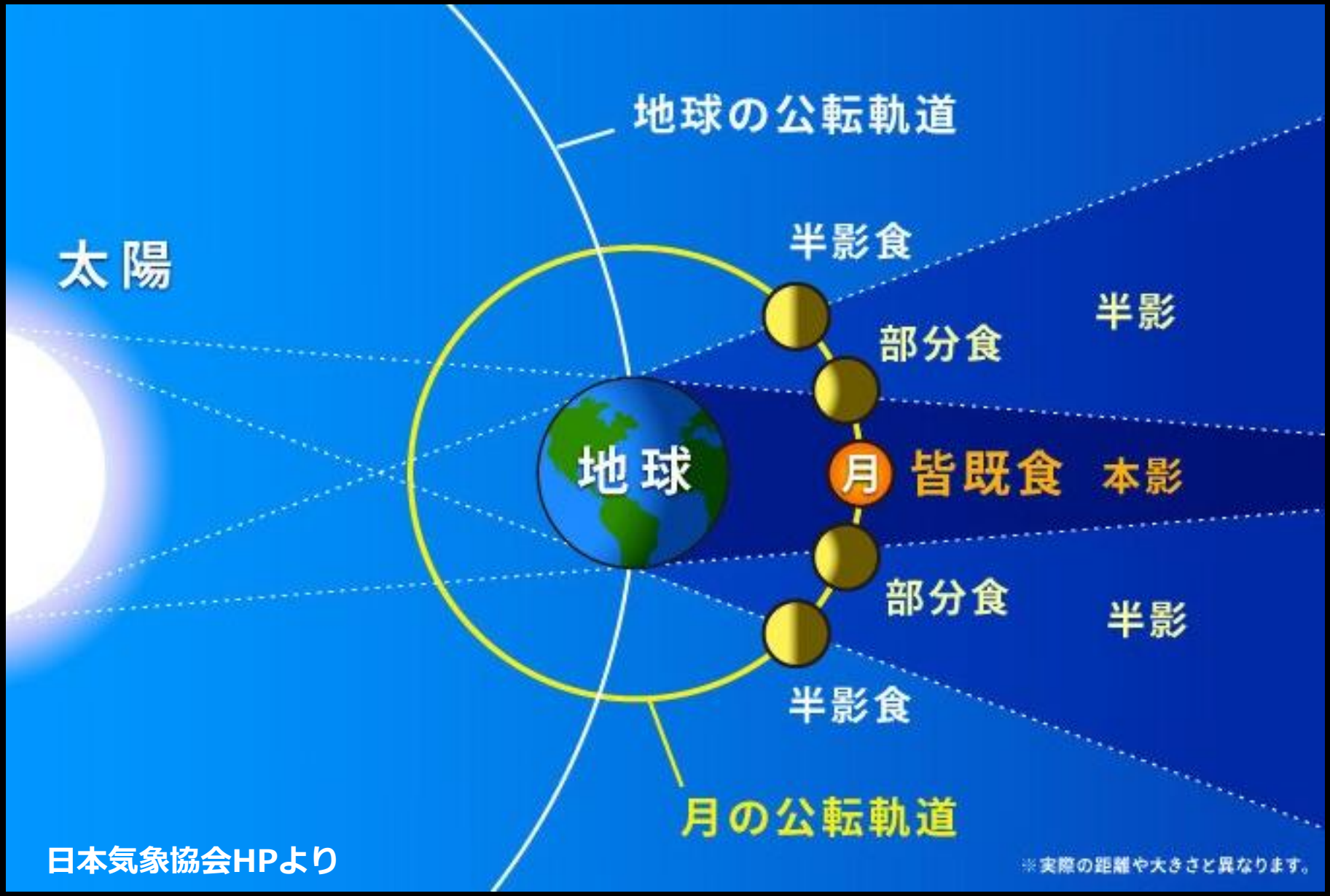
ANSWER　1

「皆既月食」中の月から地球を観察し、月からの「皆既日食」を全世界に発信しよう。

人類初・世界初

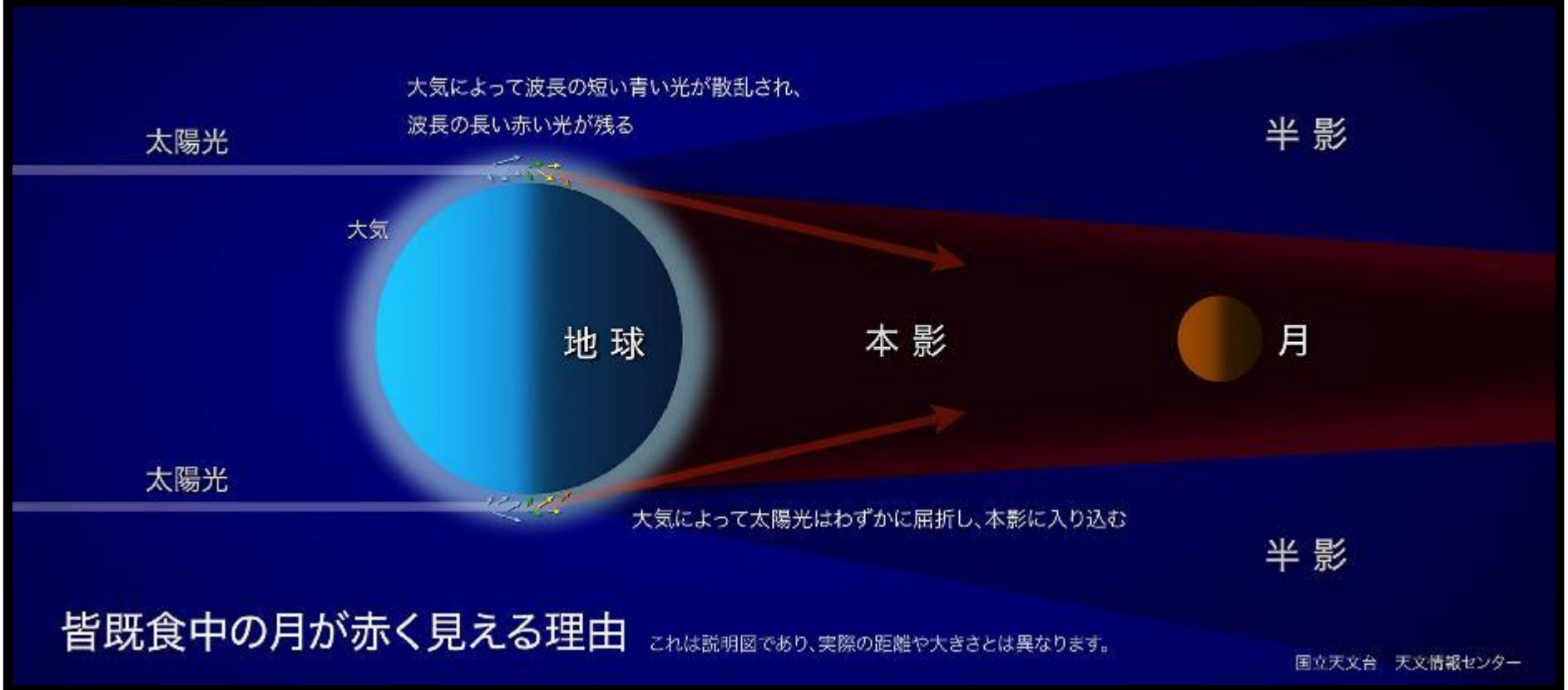
の試み

【補足】月食のしくみ



日本気象協会HPより

【補足】月が赤く見える



地球の大気によって太陽の光が散乱され赤い光が月に写り込む
（地球全体の朝焼け・夕焼けの光が月を赤く照らす）

QUESTION　2

月からの「皆既日食」はどう見える？

地球上での皆既日食では太陽の「コロナ」が観察できる

ANSWER　2

地球の大気が赤く輝き、リング状に見える（予測）

ANSWER　2‘

夜の**日本列島が地球の真ん中に位置**した状態で輝く！（はず）

絶景である！！

地球から「皆既月食」＋月から「皆既日食」

地球からの景色「皆既月食」、月からの景色「皆既日食」を
星間インターネットで2元同時中継することで２つの天体が
織りなす天体ショーを全世界に発信する

↓

地球と月の天体ショーがシンクロ（ synchronize）する

このイベントが目指すもの

人類がまだ見たこともない
景色（天体ショー）を
日本の万博から世界に発信し
全人類の統一記憶とする。

Project OMOIKANE 1.0が目指すもの

「JAPAN EXPO 2025」
の企画を宇宙関連機関・企業にプレゼンし、
賛同者をあつめ、大阪・関西万博での
実現に向けたプロジェクトを構築する。

JAPAN EXPO 2025」
を成功させることで日本の宇宙産業の
実力を世界に知らしめ、参画企業には
大阪・関西万博で「プロジェクト」を
成功させた企業としてレガシーを残す。

Project OMOIKANE 1.0が目指すもの

「JAPAN EXPO 2025」

により月面からの「皆既日食」という視点の成果を、宇宙産業（観光・教育）に展開。宇宙産業の裾野を広げ、新たな起業やその支援につなげたい。

↓

Project OMOIKANE 2.0へ

Project OMOIKANE 2.0

OMOIKANE は、宇宙事業に興味を持ったメンバーが
2025年大阪万博開催中に現れる天体現象を皮切りに
宇宙産業・事業への貢献を目指して設立されたチームです。

名前の由来は、日本神話で重要な局面に**知恵を持って貢献**
したとされる神話中の知恵の神　思金神（おもいかねのかみ）
から来ています。（詳細リンク）

まずは、2025の天体イベントの成功を目指し、その後は

このチーム名の通り、
新しい宇宙産業にメンバーそれぞれが　”知恵”
を持って貢献するチームを目指したいと思います。

2026～2030

ロードマップ

宇宙開発計画（日本）

- JAXA SLIM 月面探査

- JAXA LUPEX 月面極域探査

- JAXA 月面着陸船
- JAXA 月面与圧ローバ
- JAXA 月面中型着陸船

- JAXA MMX 火星衛星探査 打ち上げ
- JAXA MMX 火星衛星探査 火星軌道到達
- JAXA MMX 火星衛星探査 地球帰還

- JAXA DESTINY 深宇宙探査実証 打ち上げ

- JAXA JUICE 木星氷衛星探査 打ち上げ

- JAXA JUICE 木星氷衛星探査 木星到達

（c） 宇宙航空研究開発機構

チームの取り組み

STEP1「OMOIKANE 1.0」

皆既月食・日食イベント企画実現活動

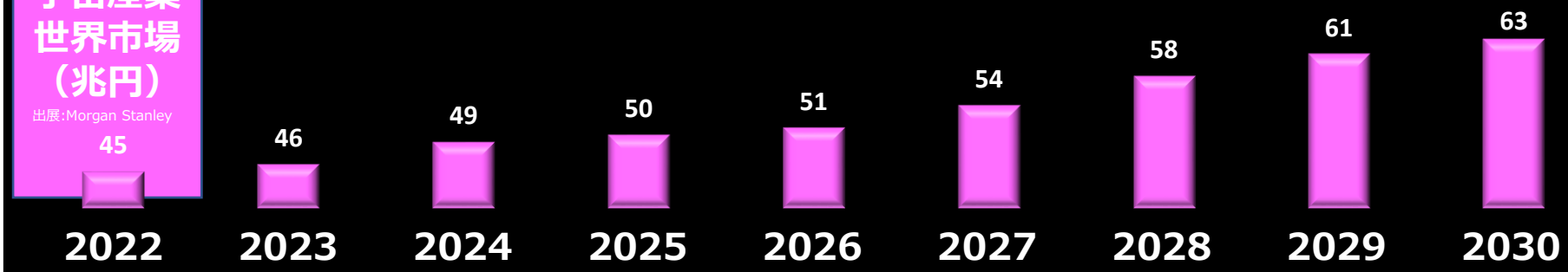
大阪関西万博

STEP2「OMOIKANE 2.0」

地球軌道・月・火星系・小惑星帯・木星系に関する宇宙開発・産業の流布活動

宇宙産業世界市場（兆円）

出展:Morgan Stanley



Project OMOIKANE

これまでの活動

EXPO TEAM CAMP 2022（3/26～27）

事業構想大学院大学
宇宙ビジネスチームとして
参加

月面開発フォーラム（6/15～）

宇宙関連企業とのネットワークづくりと活動紹介を兼ね、毎回参加

JCI EXPO 2022（7/3）

【1】企画概要

企画名：大阪・関西万博パビリオン

日　程：2022年7月3日(日) 11:00～17:00

場　所：安満遺跡公園 東エリア
(大阪府高槻市八丁畷町12-3)

内　容：2025年に開催を予定している「大阪・関西万博」
に向けて、万博のテーマに沿った活動や
サービス・商品を提供する企業・団体のブースを集めたエリア

Project オリジナルＴシャツ製作

各種イベント参加時の宣伝目的に活用

YouTube 動画配信（7/6～）

活動の目的を紹介

株式会社三菱総合研究所様との打合せ

●日時：2022年10月18日（火）17時―18時30分（オンライン）
●参加者：株式会社三菱総合研究所　営業本部　コーポレートベンチャー連携推進グループ　　万博推進室
今村様、奥野翔子様
OMOIKANE　1.0：獅山、名取、松原

●総括
・三菱総研はこのプロジェクトを応援したいが、
予算、技術、アミューズメント（露出）性もないプロジェクトなので、どうやってフォローしたいか
悩んでいる様子であった。

●その他議事
・企画系の人員とアイデアを実現させる技術系の人員が必要なプロジェクトだとわかった（三菱総研）
・MPDは共創パートナーでもあり、三菱総研側から見ると
共創チャレンジを発散させる可能性があると思っていたので、今回の打合せは嬉しい。
→ただし、マネタイズは厳しいが。（笑）
・アイデアは本当に面白いしセンスあるが、
残念ながらアイデアだけでは厳しい。繰り返しになるが「予算、技術、アミューズメント（露出）性」でどれか１つは押さえて欲しい
→アイデアだけでは誰も手伝ってくれない（Give ＆Takeが必要　当たり前ですが。。。）
・「宇宙」というテーマで大阪万博を席巻したいとは三菱総研側も考えている。
→ドバイ万博でテーマウィーク（宇宙）というものがあり、それをコピペ出来ないか、とも考えている
・パビリオンや催事は現実、ほとんど代理店（電通？）が抑えている。
→電通1色制度は過渡期であるが、彼ら（電通）でないと出来ない事がある事も事実
・祭事パビリオンについては政治力（自治体）が大刀してくることもありえる
・祭事企画への採用はこのレベル（アイデアのみ）だと厳しい。
ただ、予算（1千万円程度）があれば、予算に困っているプロデューサーもいるので可能性有るかも
・大阪であれば東大阪の「まいど1号」ロケットチームなど、巻き込んでみてはどうか。
・祭事の募集はいつなのか、三菱総研側もわかっていない（2023年度？）
・三菱パビリオンは情報統制厳しく、こちらに情報は無い。（OMOIKANEの三菱パビリオン相乗りは無理）
・大分・北海道のスペースポートの人とも話しているが、広がりなく困っている

皆既月食ZOOMシンクロ観察会（11/8）実施

OMOIKANE Project 第１弾 企画！！

皆既月食 2022
ZOOM シンクロ観察会

次回の皆既月食は３年後の2025年９月８日、大阪・関西万博の会期中！！

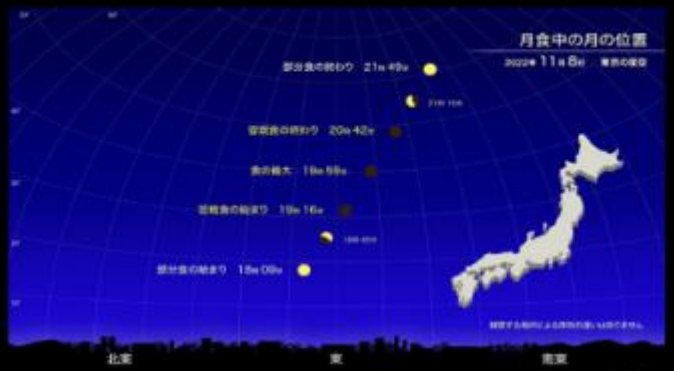
参加費 無料

日程：2022年１１月8日（火）
時間：１８：３０～２１：００
場所：日本全国（大阪・京都・滋賀・東京ほか）

企画内容

１１月８日の皆既月食をZOOMにてLIVE中継します。また全国各地の修了生が想い想いの場所からZOOMで繋がることで、各地からの皆既月食中継を試みます。
（★皆既月食撮影、ZOOM中継実施経験者大募集！！　※詳細別紙）
稀な天体ショーを観察し、参加者同士がZOOMで同期（シンクロ）し、2025年の「大阪・関西万博」、昨今話題の「宇宙産業」について語り合いましょう。

主催　事業構想大学院大学　青検会　「TEAM EXPO 2025」共創チャレンジ　宇宙ビジネス構想チーム
協力　事業構想大学院大学（EXPO共創パートナー）、事業構想BAR



１１月８日の夜、皆既月食が起こります。この月食は、日本全国で観察することができます。多くの地域で月の高度がある程度高くなる時間帯に皆既食となり、観察しやすいでしょう。月は、18時９分から欠け始め、19時16分に皆既食となります。皆既となった月は赤黒い色に見えます。皆既食は86分間続いて20時42分に終わり、その後は徐々に月は地球の影から抜けて、21時49分に部分食が終わります。

メールでの申込	⇒ nishiyama-9@mmd.ac.jp　担当窓口：西山様
申込期限	2022年１１月６日　迄、先着８０名
お名前	西山尚史
メールアドレス	nishiyama-9@mmd.ac.jp
在籍校	仙台　・　東京　・　名古屋　・　大阪　・　福岡
入学期（1～11期）	９期
Webからの申込	
申込フォーム	https://forms.gle/tnRdFXVUMPePnsF9

※申込いただいた方には、当日までにZOOMのインビテーションを案内させて頂きます。

当日は皆既月食のZOOMによるライブ中継を実施するとともに、OMOIKANEに関する説明、日本をはじめとする宇宙開発計画の概要、最新の宇宙ビジネスの動態を説明いたします。また参加者による皆既月食のリレー中継や参加者のインタビュー等も検討しています。

TEAM EXPO 2025
【宇宙ライブ・ストリーミング　トータルシンクロナス・エクリプス！フロム・ムーン・トゥ・アワ・ワールド】
TEAM EXPO 2025 | CHALLENGE